

ACRO BE100

Astell&Kern

INSTRUCTION BOOK

ユーザーガイド

CONTENTS

はじめに _01

製品のご使用前に	02
含まれるアイテム	03
各部の名称	04
電源管理	06
接続	09

本製品の使い方_02

基本操作	11
音楽を聴く	13
ラジオを聴く	14

補足 _03

安全上のご注意	16
トラブルシューティング	18
著作権	19
認証	19
登録商標	20
免責事項	20
仕様	21

製品のご 使用前に

本取扱説明書に記載されている説明は、製品のデフォルト設定に基づいています。

本取扱説明書の内容は、メーカーの仕様変更により、実際の製品とは異なる場合があります。また、本取扱説明書内の図は、実際の製品とは異なる場合があります。

モバイルデバイスのメーカーまたはモデルにより、一部の機能が利用できない場合があります。モバイルデバイスのメーカーにご確認ください。

液体による損傷が原因の故障は保証の対象外です。

含まれる アイテム

付属品は、製品の性能や品質の向上のために予告なく変更されることがあります。



ACRO BE100



FMアンテナ



電源アダプタ



アダプタプラグ
(UK, KR, EU, US&JP, CN)



クイックスタートガイド
& 製品保証書

FMアンテナ: FM放送を受信します。

電源アダプタ: 製品に電源を供給します。

アダプタプラグ: 固有のコンセントの仕様に対応するためのプラグです。

クイックスタートガイド: 製品を使用する上での基本的なガイドを提供します。

製品保証書: アフターサービスを依頼する際に必要となりますので、製品保証書は保管しておいてください。

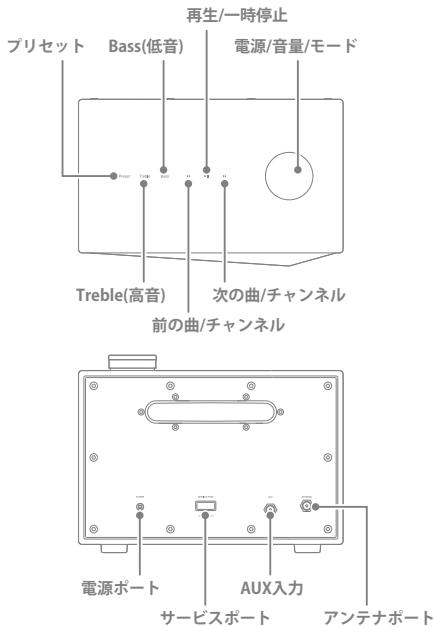
製品ユーザーガイド: ユーザーガイドは、Astell&KernのWebサイトからダウンロードできます。[<http://www.astellinkern.com> で [サポート > ダウンロード]の順に選択してください。]



FMラジオの機能は、モデルによって異なる場合があります。

各部の名称

製品の外観、および製品に印刷および刻印されている情報は、メーカーの仕様によって異なる場合があります。



プリセット：最大6つのラジオチャンネルを保存することができます。

Bass(低音)：低音レベルを調整します。

再生/一時停止：再生または一時停止します。

電源/音量/モード：

長押しすると、製品の電源をオン/オフに切り替えることができます。

短く押すと、モードを変更することができます。

ホイールを回して音量を調節します。

Treble(高音)：高音レベルを調整します。

前の曲/チャンネル：前の曲/チャンネルに移動します。

次の曲/チャンネル：次の曲/チャンネルに移動します。

電源ポート：このポートを使用し、電源アダプタを接続して、製品に電源に供給します。

サービスポート：このポートを使用して、アフターサービスを行います。

AUX入力：このポートを使用して、外部デバイスに接続し、音声を出力します。

アンテナポート：このポートを使用して、アンテナを接続します。



FMラジオの機能は、モデルによって異なる場合があります。

サービスポートは、アフターサービス用のみ使用してください。

サービスポートのカバーを取り外した状態で製品を使用すると、製品が故障する場合があります。

スピーカーの前面カバーを取り外すことはできません。カバーを取り外さないようにしてください。スピーカーユニットが損傷する可能性があります。

お客様の過失による損傷は、保証の対象外です。

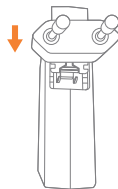
電源管理

アダプタとプラグを接続する

1. カバーの下部を押して、持ち上げることにより、アダプタを取り外します。



2. お住まいの国に適したプラグを選択し、所定の位置にカチッという音が聞こえるまで、下にスライドさせます。



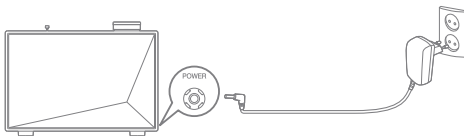
3. 下部を押して、持ち上げることにより、プラグを変更します。



プラグを強く押しすぎないようにしてください。破損する可能性があります。取り付けの前に、向きを慎重に確認してください。必ず、お住まいの国のコンセントに適合するプラグを接続してください。

電源を接続する

1. 付属のアダプタを製品背面の[電源]ポートに接続してください。
2. お住まいの国に適したプラグを選択し、アダプタに接続してから、コンセントに接続して、製品に電源を供給します。



電源アダプタの仕様: 19V / 3.43A

必ず、製品に付属の電源アダプタを使用してください。製品の仕様を満たしていないアダプタは、製品の故障の原因となる場合があります。電源ポート上の湿気は、製品の故障の原因となる場合があります。使用する前に、電源ポートから湿気を完全に取り除いてください。必ず、お住まいの国で使用されるコンセントに適合するプラグを接続してください。

アダプタは使用中に高温になる場合があります。これは正常であり、製品の寿命や機能に影響を与えることはありません。

アダプタジャックが濡れた状態で製品を充電すると、製品が損傷する場合があります。充電する前に、完全に乾燥させてください。

アダプタジャックを過度に曲げないようにしてください。電源ケーブルが断線する恐れがあります。

電源ケーブルをスピーカーから取り外す場合は、先にコンセントから電源ケーブルを取り外してください。

製品をオンにする

1. [電源/音量/モード]ホイールを長押しして、スピーカーをオンにします。
 - 前面ディスプレイに[BT]と表示され、[電源/音量/モード]ホイールの下のLEDが点灯します。

製品をオフにする

1. 電源がオンになっている状態で、[電源/音量/モード]ホイールを長押しします。
 - 前面ディスプレイ上のテキストが消え、[電源/音量/モード]ホイールの下のLEDが消灯します。

前面ディスプレイ

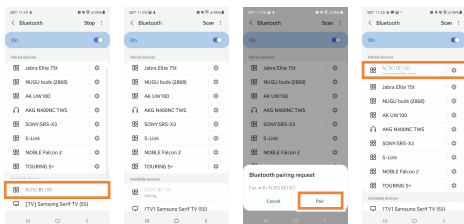
モードやコンテキストに応じて、異なるテキストが表示されます。

テキスト	ステータス
<i>BT P</i>	Bluetoothペアリングスタンバイ
<i>BT</i>	Bluetoothモード
<i>FM</i>	ラジオモード
<i>AUX</i>	外部デバイスの接続
<i>99.8</i> (FM周波数 - 例:99.8)	ラジオチャンネル
<i>P 99.8</i> (保存されたFM周波数 - 例:P 99.8)	保存されたラジオチャンネル
<i>TREB 0,1,2,3,4,5</i>	Treble(高音)レベル(0/1/2/3/4/5)
<i>BASS 0,1,2,3,4,5</i>	Bass(低音)レベル(0/1/2/3/4/5)

接続

モバイルデバイスに接続する

1. 製品に電源を入れると、自動的にBluetoothペアリングスタンバイモードに移行します。
2. モバイルデバイスのBluetooth機能を、[設定] > [接続] > [Bluetooth]でオンにします。
3. デバイス検索に表示されたら、[ACRO BE100]を選択して、モバイルデバイスとのペアリングを完了します。



Bluetoothペアリングモードに移行する

このモードを使用して、スピーカーを現在Bluetoothでペアリングされているモバイルデバイス以外のデバイスに接続します。

1. [Preset]ボタンを5秒間以上長押しします。
 - 前面ディスプレイに[BT P]と表示され、ペアリングスタンバイ状態に移行します。



接続イメージは、接続されているモバイルデバイスとソフトウェアのバージョンによって異なる場合があります。

ペアリングが完了したら、スピーカーを使用して、音量を確認します。



Bluetoothペアリングが動作していない場合は、[Preset]ボタンを5秒間以上長押しして、ペアリングスタンバイ状態に移行してください。

製品をデバイスに接続するときは、製品がデバイスの近くにあることを確認してください。これを怠ると、ユーザーの環境によっては誤動作やノイズが発生する場合があります。

接続されたデバイスから10メートル以内でスピーカーを使用してください。ワイヤレス接続の品質の距離が影響を与える可能性があります。

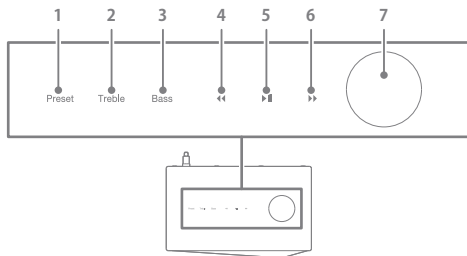
製品と接続機器の間に障害物がないことを確認してください。人、壁、角、補助パーティションなどの障害物は、ワイヤレス接続の品質に影響を与える可能性があります。製品と接続機器の間に障害物がない場所で使用してください。

製品に接続されているデバイスに触れないように注意してください。ワイヤレス接続の品質に影響を与える可能性があります。

Bluetoothは、産業/科学/医療/電子機器および無線LANと同じ2.4 GHz 周波数帯域を使用します。これにより、デバイス間の干渉が発生し、ワイヤレス接続の品質に影響を与える可能性があります。

基本操作

ボタン操作



- | | | |
|---|------------------------------|---|
| 1 | Preset プリセット | Bluetoothモード:[Preset]ボタンを5秒間以上長押しして、ペアリングモードに移行します。
ラジオモード:最大6つのチャンネルを保存することができます。 |
| 2 | Treble Treble
(高音) | [Treble]ボタンを押して、高音レベルを調整します。
6つのレベル (0>1>2>3>4>5)に調整することができます。 |
| 3 | Bass Bass
(低音) | [Bass]ボタンを押して、低音レベルを調整します。
6つのレベル (0>1>2>3>4>5)に調整することができます。 |
| 4 | ◀ 前の曲/
チャンネル | Bluetoothモード:前の曲に移動します。
ラジオモード:前のチャンネルに移動します。 |
| 5 | ▶ 再生/
一時停止 | 音楽またはラジオを再生/一時停止します。 |

-
- | | | |
|---|------------------|---|
| 6 | ▶▶ 次の曲/
チャンネル | Bluetoothモード: 次の曲に移動します。
ラジオモード: 次のチャンネルに移動します。 |
| 7 | 電源/
音量/モード | 長押しすると、製品の電源をオン/オフに切り替えることができます。
短く押しすと、モードを変更することができます。
3つのモード(BT > FM > AUX)が利用可能です。
ホイールを回して音量を調節します。 |
-



FMラジオの機能は、モデルによって異なる場合があります。

先のとがったものや鋭利なものでタッチボタンを押さないでください。
故障の原因になります。

最良に動作させるため、ボタンに頻繁にタッチしすぎないようにしてください。
最良に動作させるため、ボタンに正確にタッチしてください。

音楽を聴く

Bluetoothに接続して音楽を聴く

1. [電源/音量/モード]ホイールを押して、[BT]モードに設定します。
 - 前面ディスプレイに[BT]と表示されます。
2. Bluetoothを介して、スピーカーとモバイルデバイスを再生する接続すると、モバイルデバイスで音楽を再生することにより、スピーカーを通して、音楽を再生することができます。
3. モバイルデバイスまたはスピーカー上のボタンを使用して、一時停止、再生、次の曲、前の曲などの機能を使用します。

外部デバイスを接続して音楽を聴く

1. [電源/音量/モード]ホイールを押して、[AUX]モードに設定します。
 - 前面ディスプレイに[AUX]と表示されます。
2. 製品の使用を満たすケーブルを使用して、外部デバイスを背面の[AUX]ポートに接続します。
3. 外部デバイスで音楽を再生すると、スピーカーを通して、音楽が再生されます。



外部デバイスに接続するためのオーディオケーブルは、製品に付属しません。

3.5mmオーディオ出力をサポートする外部デバイスのみを接続することができます。

音量調整が高すぎると、スピーカーが損傷する場合があります。

音楽により、長時間フル音楽を聴くと、スピーカーが損傷する場合があります。

AUX入力には、最大2 Vrmsが許可されます。

ラジオを聴く ラジオを聴く

1. [電源/音量/モード]ホイールを押して、[FM]モードに設定します。
 - 前面ディスプレイに[FM]と表示されます。
2. [◀ / ▶] ボタンを押して、希望の周波数に移動します。
 - 前面ディスプレイに現在の周波数が表示されます。
 - [◀ / ▶] ボタンを押して、0.1 MHzステップで周波数を変更します。
 - [◀ / ▶] ボタンを長押しすると、利用可能な周波数を検索および移動することができます。
3. [▶||] ボタンを押して、ラジオの再生を一時停止/再開します。

ラジオチャンネルを保存する

頻繁に聴くラジオ周波数をプリセット機能を使用して、保存することができます。

1. 希望の周波数に移動して、[Preset] ボタンを長押しします。
2. 前面ディスプレイ上で現在の周波数が周波数の前にPが付いた状態で点滅し、そのチャンネルが保存されます。
 - 最大6つのチャンネルを保存することができます。

保存されたラジオチャンネルを聴く

1. [FM]モードで、[Preset]ボタンを押して、保存されたチャンネルに移動します。
 - 前面ディスプレイに周波数が[P]と共に表示されます。
2. [Preset]ボタンを押して、保存されたチャンネルをナビゲーションします。
3. [◀ / ▶]を使用して、プリセットモードの異なる周波数に移動することができます。

保存されたラジオチャンネルを削除する

6つのラジオチャンネルを保存した状態で、異なる周波数を保存しようとする、前面ディスプレイに[FULL]と表示されます。この場合、新しいチャンネルを保存するために、保存されたプリセットを削除する必要があります。

1. 削除する周波数に移動して、[Preset]ボタンを長押しします。
2. 前面ディスプレイ上で現在の周波数が点滅し、周波数の前のPが消え、そのチャンネルが削除されます。



FMラジオの機能は、モデルによって異なる場合があります。

安全上の ご注意

製品

- 本製品に金属物(硬貨、ヘアピンなど)や可燃性物質を挿入しないでください。
- 本製品の上に重い物を載せないでください。
- 雨(水)、飲料、薬液、化粧品、汗、などの水分で濡れた場合は、オンにしないでください。柔らかい布を使用して製品を拭いて乾かし、サービスセンターに連絡して、チェックを受けてください。
(浸水による故障は、品質保証期間に関わらず修理代金が発生します。ただし、修理できないこともあります。)
- 直射日光が当たる場所や、気温が極端な場所(0°C~40°C、32°F~104°Fの範囲外)に本製品を放置しないでください(夏の車内など)。
- 高温で湿気が多い場所(サウナなど)で本製品を使用したり、放置しないでください。
- 埃、ちり、煙が多い場所に本製品を放置しないでください。
- 毛布、電気毛布、ホットカーペット上で本製品を長時間使用しないでください。
- 火気の近くや電子レンジ内に本製品を置かないでください。
- 自分自身改造、本製品を分解、修理、改造しないでください。
- 磁性体(磁石、テレビ、モニター、スピーカーなど)の近くに本製品を置かないでください。
- 本製品に刺激の強い化学薬品や洗剤を使用しないでください。表面や塗装の状態を変化させる可能性があります。
- 本製品を落としたり、強い衝撃を与えないでください(振動の激しい場所などを避けてください)。
- 複数のボタンを同時に押さないでください。
- ボタンを強く押しすぎないようにしてください。
- 音声が出力する背面の換気口を塞がないでください。
- 製品の上でろうそくなどの火を置かないようにしてください。
- ラジエーター、ヒーター、ストーブなどの発熱装置の近くに製品を配置したり、使用しなれないようにしてください。

- 閉じた空間、本棚などに製品を設置しないようにしてください。
- 電源ケーブルを取り外す際は、必ず製品の電源を切ってから取り外してください。
- FMアンテナをアンテナポートに固定してください。

その他

- 感電の危険性を防ぐため、激しい雷雨のときは本製品を使用しないでください。
- 大音量で長時間音楽を聴かないでください。

トラブルシューティング

一般的な問題と解決策

1. 本製品の電源がオンにならない。
 - 電源アダプタが適切に接続されているかどうかを確認してください。
2. 音が出ない。
 - 音量の設定が[0]になっていないかどうか確認してください。
 - 接続されているモバイルデバイスまたは外部デバイスの音量を確認してください。
 - 接続されている外部デバイスのライン出力の設定を確認してください。
3. 音声が歪む。
 - 音量が高すぎないかどうか確認してください。
 - 高音および低音レベルをもう一度設定してください。
4. Bluetoothに接続できない。
 - 接続するモバイルデバイスのBluetooth設定を確認してください。
 - モバイルデバイスをBluetoothから切断し、再度接続を試みてください。
 - モバイルデバイスを製品に近づけ、再度接続を試みてください。
 - 電子レンジ、ワイヤレスネットワーク関連の装置から製品を離して、再度接続を試みてください。
5. ラジオにノイズが入る。
 - アンテナの位置と高さを調整してください。
 - 製品を移動して、再度確認してください。

著作権

iriver Limited は、本取扱説明書に関連する特許、商標権、著作権、その他の知的財産権を保有しています。

事前に iriver の同意を得ずに本取扱説明書の内容を一部コピーしたり複製したりすることを禁じます。

一部かすべてかを問わず、本書の内容を複製または転用した場合、処罰の対象になります。

ソフトウェア、オーディオ、ビデオ、著作権で保護されたコンテンツは、関連する著作権法で保護されています。

本製品の著作権で保護されたコンテンツを許可なく転用または配布した場合、法的責任が問われます。

サンプルで使用している会社、組織、製品、人物、イベントはすべて架空のものです。

iriver には、本ユーザーガイドにより如何なる会社、組織、製品、個人、エピソードとの関係を示す意図はなく、そのような関係を暗示させる意図もありません。

本書の利用者は、準拠する著作権法を遵守しなければなりません。

Copyright © Dreamus Company. All Rights Reserved.

認証

KC / FCC / CE / TELEC

クラス B デバイス (住宅用情報/通信機): これは、クラス B デバイスとして登録され、住宅用の EMC 要件を満たしています。このデバイスは、住宅市街地以外の場所でも使用できます。



FCC ID: QDMDSM21

本製品は FCC 規定パート 15 に準拠しています。本製品の動作は以下の 2 つの条件を満たしています。(1) 有害な電波干渉を引き起こさない。(2) 望ましくない動作の原因となりうるものを含め、受信した電波干渉のいっさいを受け入れなくてはならない。

FCC Caution Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment.

This device complies with FCC & IC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment. This module may not be co-located with any other transmitters or antennas. The antenna must be installed such that 20cm is maintained between the antenna and users

登録商標



LDAC and LDAC logo are trademarks of Sony Corporation.



Qualcomm® aptX™ HD

Qualcomm aptXは、Qualcomm Technologies, Inc.および/またはその子会社の製品です。

Qualcommは、Qualcomm Incorporatedの商標であり、米国および他国において登録されています。

aptXは、Qualcomm Technologies International, Ltd.の商標であり、米国および他国において登録されています。

免責事項

製造業者、輸入業者、代理店は、本製品の不適切な使用および操作に起因する怪我や事故を含む損害に対し、責任を負いません。

本書の情報は、最新の製品仕様に基づいて作成されています。

製造元である iriver Limited は新しい補完機能を開発中で、引き続き新しい技術を採用していく予定です。

すべての仕様は事前の通知なく変更されることがあります。

仕様

Product Name	ACRO BE100
Product Type	Bluetooth Loudspeaker
Model Name	DSM21
Woofer Unit	4inch x1
Twitter Unit	1.5inch x2
Amplifier Output	55W(25W x1 + 15W x2)
Frequency Response	50 ~ 20kHz
Maximum Sound Level	94dB SPL @1m
Bluetooth Version	5.0
Bluetooth Codecs	SBC, AAC, aptX™ HD, LDAC
Indicators	14segment
Power Input	19V / 3,43A
AUX	3.5mm Stereo
Dimensions	261 x 164 x 171(mm)
Weight	about 3.2kg